

認定NPO法人Dialogue for People 副代表
フォトジャーナリスト

安田菜津紀

講演会

アジア・太平洋戦争 終結から80年

共に生きるとは何か

— 難民の声、家族の歴史から考えた多様性 —

5月25日（日）午後2時（午後1時30分開場）

会場：高山別院（高山市鉄砲町）

入場料：500円（高校生以下は無料） 終了後サイン会を予定

チケットは飛騨地域の大谷派寺院、別院事務所にて販売
岡本町のブックスアイオーではチケット・関連書籍を扱っています

安田菜津紀（やすだなつき）

1987年神奈川県生まれ。認定NPO法人Dialogue for People（ダイアログフォーピープル/D4P）フォトジャーナリスト。同団体の副代表。16歳のとき、「国境なき子どもたち」友情のレポーターとしてカンボジアで貧困にさらされる子どもたちを取材。現在、東南アジア、中東、アフリカ、日本国内で難民や貧困、災害の取材を進める。東日本大震災以降は陸前高田市を中心に、被災地を記録し続けている。著書に『国籍と遺書、兄への手紙 ルーツを巡る旅の先に』（ヘウレーカ）、他。上智大学卒。TBSテレビ『サンデーモーニング』にコメンテーターとして出演中。



お問い合わせ：飛騨御坊真宗教化センター TEL：0577-32-0776

※当日駐車場は無料ですがスペースに限りがあります。ご了承ください。